

ターゲットブラウザ

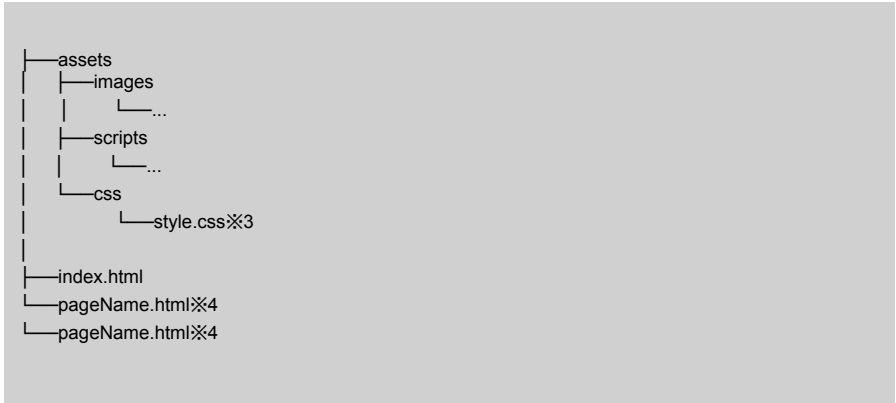
ブラウザ
IE11
Google Chrome ※1
Firefox ※1
手持ちのスマートフォンのブラウザ ※2

※1 最新版
※2 iOS:Safari or Android:Chrome の各最新版

head要素内の設定

```
<meta charset="utf-8">
<title>メンバーズキャリア</title>
<meta name="description" content="メンバーズキャリアはクリエイターの成長意欲を支え、健全な雇用環境、学習の機会、成長可能な職場、共に高め合える仲間を提供し、持続可能な社会に向けたデジタルイノベーションの創造を人の力で支えます。">
<meta property="og:site_name" content="メンバーズキャリア">
<meta property="og:title" content="メンバーズキャリア">
<meta property="og:type" content="website">
<meta property="og:url" content="https://www.memberscareer.co.jp/">
<meta property="og:image" content="https://www.memberscareer.co.jp/assets/img/ogp_img/top_kv.jpg"> <meta
property="og:description" content="メンバーズキャリアはクリエイターの成長意欲を支え、健全な雇用環境、学習の機会、成長可能な職場、共に高め合える仲間を提供し、持続可能な社会に向けたデジタルイノベーションの創造を人の力で支えます。">
<meta name="twitter:card" content="summary">
<meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0, viewport-fit=cover"> <link rel="shortcut icon"
href="https://www.memberscareer.co.jp/assets/img/favicon.ico">
<link rel="stylesheet" href="/assets/css/style.css">
```

物理ディレクトリ配置



※3 SassなどのCSSプリプロセッサで書いたものを書き出してもよい
※4 ページにより変更する

画像ルール

- png / jpgに関しても画像の最適化を行う
- SVG化できるものはSVG化を行う。そのためデザインカンパ作成のタイミングでアイコンなどはIllustratorで作成して配置したほうがよい
- SVG要素を利用する場合はrole="img"を付与してtitle要素で代替テキストの設定を行う

HTMLルール

- HTML修正を最小限に抑えるためivなどを少し余分に配置して冗長なHTMLを配置する
- png/jpgを利用する際にはpicutre要素が利用できないか検討する
- ページ遷移をともなわないボタンなどは要素ではなくbutton要素/input要素でマークアップを行う
- トグルボタンやタブ表示などページ上に変化が行うものはbutton要素で記述を行う、その際にtype="button"を配置する

意味的に通じないHTMLにはaria-labelを利用して意味を補完する

```
<button type="button"></button>
↓
<button type="button" aria-label="閉じる"></button>
```

CSSルール

- 基本的にはFLOCSS(<https://github.com/hiloki/flocss>)を利用
- 子孫セレクタは1階層までに抑える
- 過度のエレメントの列挙も避ける
- モディファイアはハイフン始まりとする(ex. -large)
- 状態classはなるべく作らず、HTMLのWAI-ARIAで定義する(以下に定義する)

状態	属性/WAI-ARIA
選択状態	aria-selected="true"
非選択状態	aria-selected="false"
現在位置指定	aria-current="true"
開状態	aria-expanded="true"

閉状態	aria-expanded="false"
表示状態	aria-hidden="false"
非表示状態	aria-hidden="true"
操作可能状態	aria-disabled="false"
操作不可能状態	aria-disabled="true"
エラー状態	aria-invalid="true"

検証方法

コーディング後、以下の検証を行い品質のチェックを行う。
HTML修正時においても都度チェックを行う

ターゲットブラウザ(ページ記載)での動作確認

HTML5バリデーターによる検証

<https://validator.w3.org/>

Google Chromeによる多ウィンドウサイズチェック

最小320pxから最大サイズまでウィンドウサイズを変更して表示が崩れないか確認を行う